

ゆうちょ お金のちしき

楽しく学んで、身につけよう！

小学校
5・6年生用
教材



ゆうたくん
元気でこうきしんいっぱい

ちよちゃん
しっかりものでやさしい

おさいふぼーや

ワンダーせんせい
お金のことならおまかせ

カードくん



ゆうちょ銀行

1

お金の歴史と役割



お金ってどんなことができるかな?



いろいろな物が買えるわ。

使わないお金は、必要になるときまで貯めておけるし。



物と物を交かんしていた大昔は、おたがいの欲しい物でないと
交かんできなかつたからね。肉や魚だとすぐに交かんしないと
くさってしまうよ。お金って便利だね。



お金で交かんできるのは物だけではないよ。だれかに何かをして
もらうこと、例えばじゅくで勉強を教えてもらうとか、美容院で
かみを切ってもらうなどのサービスとも交かんできるんだ。



同じ物でも値段がちがうのはなぜかな?

かんじゅースは100円くらいだけど、レストランでたのんだ
じゅースはその何倍も高かったよ。

100円



300円



レストランでは良い材料で作られていたり、^{すてき}素敵なふんいきも楽しめたりするからじゃない?



値段は物やサービスの価値も表しているんだね。レストランでたのむ
食事やジュースは、お店の人が作ってくれて運んでくれるサービスの
値段もふくまれているんだ。物とサービスという種類のちがうものでも、
お金という共通の物差しがあるから価値を比べることができるんだ。
お金があつて値段がついているから、買い物ができるというわけ。

1

お金の歴史と役割



お金ができる前は、どんな物が使われていたんだろう?

江戸時代の武士はお金とともに、
米(穀物)でも給料をもらったり税金※を納めていたと
聞いたことがあるわ。



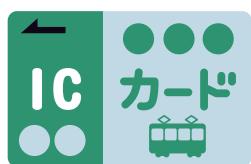
古代ローマでは塩がお金の代わりだったという話もあるよ。一生けんめいに働いて手に入れて、大事に使っていたんだって。今のお金の感覚といっしょだね。塩、米(穀物)、金属・紙というちがいがあるにせよ、いつの時代も限られたお金を大切に使うという思いはきっと変わらないよ。



そういえば、この間、コンビニのレジでお金を出さずにカードをかざすだけの人気がいたよ。



それは電子マネーだね。カードの中にお金の情報が入っていて、使ったときにそれが書きかえられるんだ。お札やコインではないけれど、これもお金だから使い方をよく考えようね。また、パソコンやスマートフォンを使って、インターネットで買い物(ネット決済)ができるようになったけれど、これも使い方に注意しようね。



まとめ

お金には3つの働きがある。

- ①物やサービスと交かんできる。
- ②貯めておける(預金・貯金)。
- ③物やサービスの価値を表す。

最近では、お札やコインを使う以外に、電子マネーやインターネットでもお金をやり取りするようになっている。

※国民1人ひとりが働いて得たお金の一部などを、国や地方自治体に納(おさ)めるもの。警察(けいさつ)・消防(しょうぼう)、道路・水道の整備(せいび)、年金・医りょう・福し・教育などに使われます。

2

おこづかいの管理について 考えよう!



おこづかいがあると好きな物が買えていいよね。



お金には限りがあるから、好きな物にいくらでも使えるわけじゃないわ。
お家人から使い方を任せられているんだから、その管理も自分でやらなきゃね。



むだ使いしないで貯めておきなさいってことかな?



貯めておくだけではお金は何の役にも立たないよ。どういう物にいつ使うか、またそれがいくらかかるかをあらかじめ考えられるようになろう。生活や勉強などに欠かせない「必要な物」は、「欲しい物」より優先して買わなければならないよね。「欲しい物」も、計画的に貯金すれば手に入れることができるよ。そして自分のためだけではなく、プレゼントや寄付*など人のためにお金を使うこともできるね。

自分のため



人のため



必要な物
文ばう具など

欲(ほ)しい物
おもちゃ、
マンガなど

銀行

プレゼント、寄付*など



貯めておくのは銀行に預けるという方法もあるわね。

*困(こま)っている人のためにいろいろな人から少しづつ集められるお金。対象は地震や水害にあった人、住むところや食べる物や薬などがない人たちなど。

2

おこづかいの管理について 考えよう!



買わなければいけない「必要な物」がいつもよりも多いなあ。
「欲しい物」をがまんしてもお金が足りない場合はどうしたらいいの?



**みんなも考えてみよう!
お金が足りないと思ったとき、どうしたらいいかな?**



私は本を買うために貯めているお金から少し使うかな。
その分、本を買うのはおくれるけれど「必要な物」が
ないと困るからね。

貯めて
おいて
よかったです!



ときにはお金が急に必要になることがあるよね。
お金を貯めておくと、そういったときに困らなくて済むよ。
貯金には「いざというときに備える」という役割もあるんだ。

まとめ

お金は「必要な物」を優先し、「欲しい物」や「人のため」にも使えるように、あらかじめ使い方を考えて計画的に貯めておこう。貯金をしておけば、いざというときに備えることもできる。

3

お金を使うことに ルールはあるの？



ちよちゃんは文ぼう具や本も自分で買っているから、ぼくより絶対おこづかいが多いよね。
ぼくも同じくらいにおこづかいを値上げしてもらおうかな？

おこづかい = **必要な物** + **欲しい物**

管理



せきにん
責任



わたし
私は自分で買う分、お家の人に買ってもらうことは少ないのよ。
よく考えてしっかり管理しないと、「必要な物」も買えなくなることもあるわ。
ゆうたくんはおこづかい以外にもいろいろな物を買ってもらっているみたいだから、
さらにおこづかいを値上げしてもらう必要はないと思うなあ。
お金はお家の人が働いて手に入れた限りあるものなのよ。



せきにん
責任

そうなんだ。お金をたくさんもらうって責任のあることなんだね。



おこづかいをどれくらいにするか、
子ども自身に使い方を任せることなどは、お家の人の考え方や
ルールによるね。
ただし、ひとつ知っておくべきなのは、おこづかいが多いことは
それだけ自分の責任が大きくなるということなんだ。
大人になると、いろいろなことでお金の使い方を判断しなくては
いけないので、今から少しづつ練習をしていこうね。



何を大切にしているかによって、人それぞれにお金の使い道はちがってくると思う。
大事なのは、自分なりのお金の使い方をすること。
お家の人に任せられたお金だから、他の人の使い方にまどわされないようにするわ。

3

お金を使うことに ルールはあるの？



友達といっしょにいるとき、お金の使い方で
どうしようかと迷うことがあるよ。



おこづかいはお家の人まかが任せてくれたお金だから、
何にでも好きに使っていいわけではないよ。
迷ったときにどうすればよいかを、みんなでいっしょに考えてみよう。

考えてみよう！ こういうときはどうする？

Q1

「買ってあげるからいっしょに
おかしを食べよう」と友達が
言うんだけど、どうしよう？



Q2

友達と買い物行ったとき、欲しい物を
買うのにお金が少し足りなかった。
後でちゃんと返すつもりだから、
友達から借りてもいいかな？



Q3

「お金を持ってこないと遊ばない」と
言われて困っているんだけど、
どうすればいい？



まとめ

おこづかいの額がくやその使い道を自分で決めるかについては、
お家人と話し合おう。そしておこづかいが多くなると、
それだけ自分の責任せきにんが大きくなることを理解しよう。
また子ども同士でお金のやり取りはしないようにしよう。
困ったことがあつたら、お家人など大人に相談すること。

4

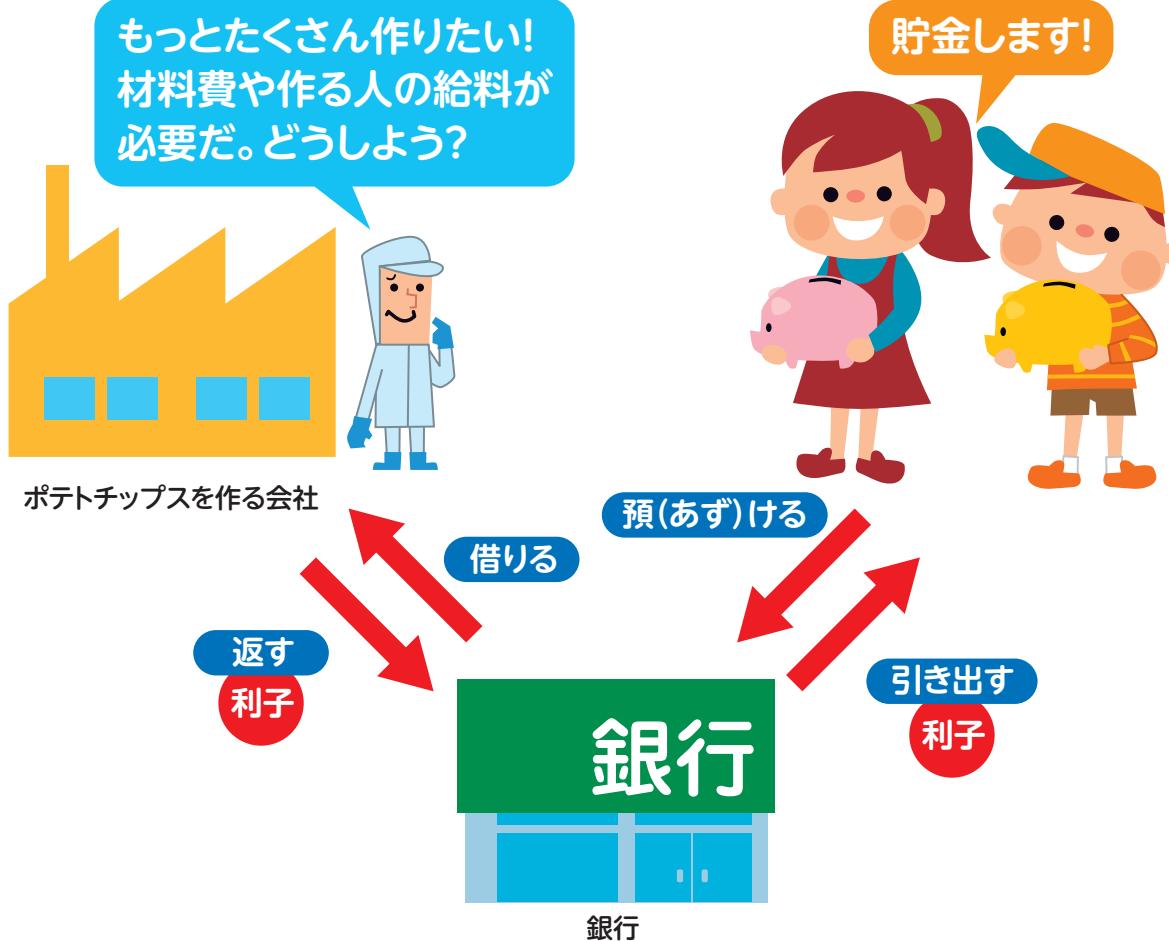
銀行に預けたお金は どうなっているの?



お金が必要なとき、大人は銀行に引き出しに行くことがあるよね。
どうして手元に置かずに、銀行に預けているんだろう?



銀行に預けたお金がどうなっているかを調べてみようよ。



銀行はお金を預かって金庫に保管しているだけじゃないんだね。



お金を借りた人が利子を付けて返すから、預けている人のお金が増えるのね。
しばらく使わないお金は、銀行に預けた方がいいね。



銀行は集めたお金を必要な人へ貸すことで、
社会に役立っているんだ。銀行に預けておくと落としたり
ぬすまれることもないし、
手元にないからつい貯金を使ってしまうことも少なくなるよ。

4



銀行はどこにお金を貸すのかな?

あなたは銀行の人。銀行は預かったお金を、必要な会社などに貸している。
さて、いろいろな会社が商品やサービスをつくり出すために、お金を借りたいって
言ってきているよ。あなただったらどんな会社に貸すかな?
以下の会社から選んで、その理由を枠の中に記入しよう。



大きくて有名な会社



昔から続いている会社



私たちの町にある会社



食べ物を作る会社



服を作る会社



家を建てる会社



医りょうやかいごを行う会社



めずらしい物を作る会社



長く使われる物を作る会社



かんきょうを考えている会社



社員の生活を大事にする会社



世界中の人々のことを考えている会社



その他、よいと思う会社はどんな会社?

[]

か
その会社にお金を貸す理由は?

書き終わったら発表してみよう。

か
貸してもよいと思える相手、それが信用される会社だよ。



まとめ

あず
銀行はお金を安全に預かるだけではなく、お金が必要な
会社などに貸して利子を得ている。そして、預けてくれた人
のお金には利子を付けて増やしている。
こうして銀行は世の中にお金を回す働きをして、
社会に役立っている。

5

社会のつながりと 物の値段の成り立ち



この間ポテトチップスを買いに行ったら、種類がいろいろあるし、値段も高いものや安いものがあって迷っちゃった。とてもおいしいけれど高いポテトチップスと、

まあまあおいしくて安いポテトチップスならどちらを買う？



ぼくは安い方かな。いっぱい買えるもん。



わたし私は高くておいしい方がいいわ。



税込みや
税別って
何かしら？

おいしいのが
いいわ！

安いのが
いいよ！



選ぶ基準となるのは、値段や味だけではないよ。他とちがう特長があるとか、かんきょうに優しい商品であるなどもそうだね。
商品の代金はその商品を作った会社にわたり、再び材料を買うためのお金として使われたり、その会社で働く人の給料になるよ。商品を買うということは、その商品を作る会社をおうえんしていることにもなるんだ。



商品に税込みとか税別と書いてあつたけれど、「税」って何？



税金は、道路や学校などみんなで使うしせつを作るために使われたり、きんきゅうのときに来てくれる警察官や消防士などの給料になったりしているよ。そういうた社会を支えるために必要なお金をみんなで出し合っているんだ。おかしや文ぼう具を買うときに消費税がかかるから、子どもも税金をはらっているよ。

5



社会のつながりと 物の値段の成り立ち



ところで値段ってどうやって決まるんだろう？ 材料にかかるお金を足したものかな？

それでは、ポテトチップスを例に見てみよう。

下の絵は、ポテトチップスを作るために働いている人たちです。以下のことについてグループで話し合おう。

- (1) それぞれの仕事の楽しそうなところは？ 大変そうなところは？
- (2) それぞれの仕事はどのように役立って、「ありがとう」と言われているかな？



1つの商品を作り出すために、いろいろな人や物が関わっているね。値段には材料だけでなく、それらの人たちが働いた分の価値、工場などの設備費、電気・水道・ガス代などもふくまれているよ。

まとめ

- (1)みんなが代金といっしょに払った税金は、社会を支えるいろいろなことに使われている。
- (2)物の値段には材料費だけでなく、それに関わる多くの人の労働やサービスの価値もふくまれている。
- (3)寄付など人のために使うお金だけでなく、買い物で使うお金も社会の中で役立っている。どのような物やサービスを選んで買うかを、自分で考えられるようになろう。